

## 「学校における業務改善」

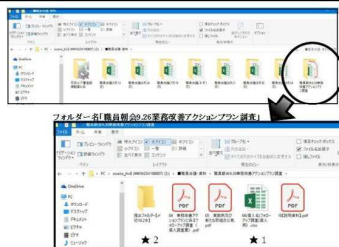
# 「鹿屋市立大始良中学校」の実践紹介

### 効果が期待される取組

- 職員会議等のペーパーレス化
- 学校行事の際の整理整頓

#### 実施前の課題

- ・ 職員会議や職朝で配布されるペーパー資料が多く、職員室の机上や棚に紙ファイルが重なり、必要な資料を探し出すのに時間がかかったり、整理がつかなくなったりした状況であった。
- ・ 体育大会や文化祭などの学校行事で、準備や練習をする際に、必要な機材や器具、必要道具を瞬時に準備できず、時間を要する場面が多々見られた。

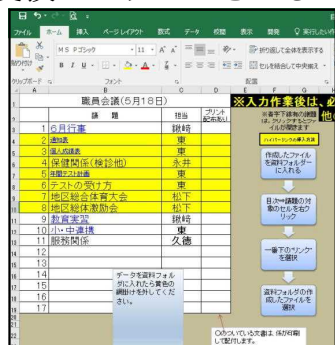


#### 実施後の成果

- 会議資料を印刷する準備時間の削減ができた。
- 紙ファイルの総量が減少したのでデスク周辺の整理が容易になった。
- ◎ 会議データの共有化が図れ、効率的に作業が行えた。
- 企画提案の修正や調整・資料の検索等が、短時間で行えた。
- ◎ ペーパーレス化のメリットを実感でき、教育の質を落とさずに意欲的な業務の工夫改善につながった。

### 業務改善を目指した取組の詳細

- これまで生徒指導部会の報告を紙媒体で行っていたが、個人情報に掲載されているため、情報等の漏洩の心配があったので、校内ネットワークデスクに生徒指導報告のフォルダーを作り、報告データを入力して全職員が情報共有できるように改善した。
- 多くの職員が、ペーパーレスによる情報共有のメリットを実感できたので、職員全員で行える業務改善の取組として、『職員会議等のペーパーレス化』を実施した。
- ネット環境の準備として、校内ネットワークのデスク内に共有できる職員会議フォルダーを作り、ペーパーレス化の職員会議を試行した。
- 当初は、管理職や教務による月行事や連絡事項などをペーパーレスで提案を行っていたが、次第に各係から学校行事などの企画や計画の提案が増えてきた。
- 教務係がエクセル【図A】を使って、提案資料をリンクできるようにフォルダー【図B】を作り、パソコン画面から確認できるようにした。（提案資料は、PDFファイルに変換してリンクさせると職員数が増えてもスムーズにPC画面上で開ける。）



【図A】



【図B】

#### 今後の課題、計画

- 職員同士のコミュニケーションを図ったボトムアップ形式のペーパーレス化の継続
- P D C A サイクルを活かしたデータファイルの整理や効率的なシステムの改善